

NO. 4	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	5	平 野 武 志	
<p>1. 町政執行方針について</p> <p>平成27年度は、第6次木古内振興計画の2年目にあたります。初年度の推移を見極め、より振興計画を順調に進めていくための重要な年度になります。</p> <p>2月23日に配布された執行方針については、基本テーマ・基本目標に準じた記載しかされておられませんので、細部についてお伺いします。</p> <p>(1) 第1章の福祉・医療・保健について (4ページ～5ページ)</p> <p>高齢化率が43.2%に達し、まだまだ上昇の予測がされております。福祉の町を目指している木古内町として今後、様々な高齢者向けの福祉施策を期待しているところであります。</p> <p>私自身、介護保険給付対象外サービスの内容が、我が町の福祉における判断材料になると思っています。</p> <p>5ページに記載されている「地域サロン」の具体的内容と予算配分をお知らせください。</p> <p>また、札苅・泉沢・釜谷地区で毎年行われている高齢者向けのイベントを本町地区で開催する考えはないのかお伺いします。</p> <p>(2) 第3章の産業・観光について (10ページ～12ページ)</p> <p>漁業者の活性化を図る思いがつつられています。今年度は、ワカメ養殖施設の更新や地方創生交付金を活用したヒジキ養殖事業に取り組み活発化されると思いますが現状、組合員数を考えると手をどんどん広げるにより中途半端にならないか心配しています。予算を投入するにあたり成功を望みますが、漁業協同組合と意見を調整した中で、漁業者の現状や今後の推移予測をお聞かせください。</p> <p>観光については、観光協会事務局長の人件費支援や町内観光の新たな事業整備等も記載され、新幹線開業に向けて力の入れ具合も向上していると感じます。薬師山芝桜植栽整備後に、いかに観光客に見ただけのかが大事です。車で来る観光客が、どのように薬師山の芝桜を楽しんでいただけるかの計画を伺います。</p> <p>また、新幹線ビュースポットの具体的な内容についてもお伺いします。</p>			町 長

(3) 第4章の生活環境・交通について (13ページ)

木古内町を東部地区、中部地区、西部地区と大別しています。

区分については非常に解りづらいのですが、東部地区の未利用地を活用した住宅地の確保とはどのような見解なのか伺います。

(4) 地方創生交付金が追加になったことで、振興計画総体の見直しがかかられていると思います。第6次振興計画の実地計画書(10カ年計画)を再度見直し、修正をしていくのかお伺いします。

2. 教育行政執行方針について

(1) 六点目の「信頼される学校づくり」について

教職員の資質と指導力の向上を力強く記載されていると感じました。

「教育の成果は教職員の指導力に負うところが大きい」という記載に強く共感します。新年度における新規の取り組みと、教育委員会と教職員との連携強化策について、考えをお伺いします。

(2) 七点目の「教育環境の整備」について

教育行政執行方針には記載されておきませんが、6次振興計画では新年度がスクールバスの更新年度にあたると思います。以前から要望している中学生までのバス乗車。それに向けた部活動や地区によっての不平等の調整。それを踏まえた中でバスの更新が進められていると思いますので、見解をお聞かせください。

3. 過去の一般質問の検証について

(1) 平成25年12月開催の第4回定例会で質問している、鶴岡地区の観光整備計画について。

鉄路等の保存要請にとどまり、観光協会からも整備の要請はないとの事でした。様々なアイデアや企画を受けて、その後庁舎内検討を進め観光協会と協議していくと答弁していますが、進捗状況をお知らせください。

(2) 人口減少対策、移住・定住対策の具体案は過去、様々な視点から複数回にわたり質問や要望をしています。他府県や他市町に向けた発信や材料が、一向に整っていないと感じています。

一例をあげますと「ちょっと暮らし」の申請登録については、第6次振興計画に反映するとの事ですが、記載さえありません。

教 育 長

町 長